

HISYO  
  
Kāko

# 飛翔

vol. 17  
平成30年3月31日発行

～佐渡に、ジェット機が飛べる滑走路2,000m空港を！～

新佐渡空港  
実現に向けて—

大きな夢  
ジェット機が運ぶ

夢・希望・可能性 明日の空へ  
佐渡新航空路開設促進協議会

# 佐渡空港2,000m化がもたらす

可

能  
性



## ○観光客の増大

佐渡はトキや金銀山に代表される歴史と自然が豊かな魅力あふれる島です。移動時間の大幅な短縮は新たな観光客の目を佐渡に向か、交流人口が拡大します。

首都圏から  
遠いイメージの  
解消！

## ○一次産業の活性化

大都市圏との直結により、新たな市場を開拓することができます。佐渡産の魚介類や農産物がブランド化されれば大きな需要が期待できます。

佐渡産コシヒカリや  
佐渡の寒ぶりを  
大都市圏の台所へ直送！

## ○企業誘致・雇用拡大・若者定住

故郷で暮らしたいと思うのは誰しも同じです。離島のハンデが解消されれば、新たな企業の誘致も可能です。働く場所と大きなビジネスチャンスがあれば、多くの若者が佐渡で暮らせます。

これらの経済効果は、  
お互いに関連し合って大きな相乗効果を生みます。  
佐渡空港2,000m化こそが、その起爆剤の役目を果たせます。

## ○安全安心の確保

災害などの緊急時には、人員・物資輸送の観点から多くの救難機の受け入れが可能となり、島民の安全安心の確保に大きな役割を果たします。

東日本大震災や中越大震災では、道路、港湾が使用できなくなった時、輸送機の離発着により空港が救援活動に大きく貢献しました。

急速な少子高齢化が全国的に問題となっています。佐渡市でも人口対策を進めていますが、年間約1,000人の人口減が進み、佐渡市の人口は56,508人（平成30年1月1日現在）です。平成29年4月からは特定有人国境離島特別措置法により、島民の航路運賃がJR並みに低廉化し、特定農水産品の海上輸送費のコスト削減も実現していますが、航路だけではなく航空路（ジェット機）も利用できれば、公共交通の利便性向上が図られ、佐渡の活性化へと結びつきます。

## 平成29年度 佐渡新航空路開設促進協議会の活動について

佐渡新航空路開設促進協議会（以下、促進協）では、離島佐渡と本土との交通体系を確立し、地域経済の活性化と島民の生活安定並びに福祉の向上を図るため、佐渡空港の拡張を促進し、新航空路の開設を目指しています。

### ①調査、研究活動



講師の平田准教授

◆離島路線の現状と課題等を調査・研究するため、平成29年7月26日に茨城大学 平田 輝満 准教授を講師に招き、「次世代の航空交通システムと地域航空」について促進協会員などを対象に講演会を開催しました。

○ターボプロップ機などの、小型機による将来の地域航空輸送の可能性や、次世代の航空交通システムの紹介など現佐渡空港の利活用にもつながる内容でした。また、佐渡だけではない広域の航空ネットワークづくりが必要であるとご助言をいただきました。

### ②啓発、普及活動

#### ◆遊覧飛行イベント

平成29年9月17日（日）、18日（祝）、佐渡空港の活性化を図るため、佐渡金銀山・尖閣湾上空を巡る遊覧飛行イベントを企画しましたが、台風18号が勢力を維持したまま新潟県に接近したのを受け、参加者の安全を考慮した結果、やむなく中止といたしました。（応募総数232通597名／当選者48名）

#### ◆空の日記念イベント

平成29年9月16日（土）、佐渡空港において空の日記念イベントに参画し、セスナ機による体験遊覧飛行を実施しました。また、「佐渡空港滑走路2,000m実現サポートクラブ」の新規会員を呼びかけ、事業に対する理解を求めました。



体験遊覧飛行抽選会の様子

- 来場者600人
- 体験遊覧飛行30名（約160名の方から抽選）

#### ◆PR及び新規会員呼びかけ

平成29年11月3日（祝）、両津商工会主催のリョウツ・デ・フリマにおいて、佐渡空港滑走路2,000m化のPR並びに「佐渡空港滑走路2,000m実現サポートクラブ」の新規会員を呼びかけました。また、佐渡空港クイズも行い100名の正解者の中から抽選で10名の方に図書カードをプレゼントいたしました。



リョウツ・デ・フリマでのPR

# 新潟港佐渡汽船ターミナル ⇄ 新潟空港ミニライナー

社会実験として、新潟空港を利用する佐渡市民や海外からのインバウンドを含めた観光客を取り込むため、新潟空港から新潟港佐渡汽船ターミナルまでのアクセス改善を実施し、交流人口の拡大を図りました。

直行便



約25分で運行



運行期間 平成29年7月1日～

運賃 大人(中学生以上) 600円／小人(小学生) 300円 ※就学前児 無料

運行便数 4往復8便／日



携帯サイトは  
こちらから！

平成29年7月から平成30年1月までのミニライナー利用者数

**佐渡汽船ターミナル発：913人／新潟空港発：948人 合計：1,861人**

※佐渡－新潟の航空路線が運休していることから、新潟空港から佐渡島への交通手段を多様化させ、新潟空港を利用する島民の利便性向上と外国からのインバウンドを含めた観光客の誘客策として実施しました。  
平成30年度も事業を継続することになりました。

## 佐渡空港滑走路2,000m実現 サポータークラブ会員募集!!

入会費  
年会費 無料

島の未来へテイク・オフ  
みんなでつくる新佐渡空港！

佐渡空港滑走路2,000m化を促進し、  
大都市圏との新航空路の開設に向けて、  
国・県への要望活動をはじめ、  
離島における空港整備の必要性を  
PRしています。

空港整備事業の推進のため、  
ご賛同いただける方を募集しています。



佐渡空港滑走路2,000m実現  
サポータークラブ会員数(平成30年1月31日現在)  
**個人 5,793名／企業・団体 213社(団体)**

空港整備事業を  
早期に進めるため、  
多くの皆様のご賛同を  
お願いいたします。



事業概要及び会員登録については、以下のホームページによりご確認ください。

<https://s-kuko2000.com>

携帯サイトはこちらから！

今後とも、促進協は佐渡空港2,000m滑走路実現に向け、引き続き努力します。  
皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

**つなげよう滑走路 2,000mへ !!**

佐渡新航空路開設促進協議会 事務局：佐渡市産業観光部交通政策課 〒952-1292 佐渡市千種232番地

TEL: 0259-63-3184 FAX: 0259-63-5125 ホームページアドレス <https://s-kuko2000.com>